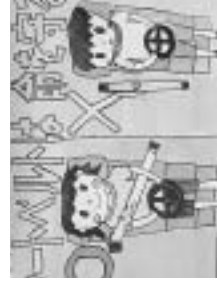
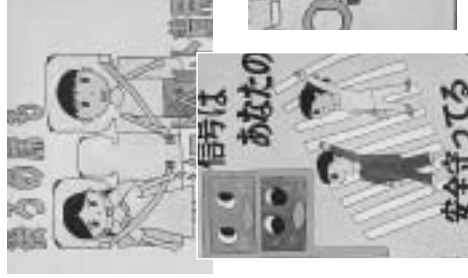




村岡知慧さん

「やっとなつた。」あそぼうくらぶにつくと、ほつとします。わたしは、7がつから、あそぼうくらぶにかよっています。あそぼうくらぶには、1ねんせいから3ねんせいまで、なんであるいていきます。2ねんせいと手をつないで、あはるくことがとてもたのしみです。がつこうから、あそぼうくらぶまでは、すぐつきます。でも、あぶないところもたくさんあります。おんせんやまにながる、車がたくさんとおるどろろがあります。ふじさとまちにすんでいない人もたくさんとおっています。おうだんほ

『ほつとしたところから』



どうが3つあります。そのなかで、しんごうがついていないおうだんほどうもあります。2人くらいしかならべない、せまいほどうもあります。はなしをしてあはるいていると、あぶないことをわすれてしまいます。

でも、このまえ、はつとすることがありました。しんごうがあおになったので、おうだんほどうをすすみました。でも、すぐにあおしんごうがついたりきえたりして、あつというまにあかになってしまいました。そのひは、あそぼうくらぶのれつのまえに、ほかのちくのとうこうはんがいました。みんなははなしをしながはら、ともだちのかおをみながらあはるいているので、きゆうにはとまれませんでした。せんせいたちが、「あかになってるよ。」と、いうまでは、もしかしたら、だれもきづかなかつたかもしれません。車のしんごうがあおになって、車がうごこうとしていました。びつくりしてむねがどきどきしました。わたしも、はなしをしながはら、しんごうやまわりのようすを見ないで、あはるいていることがよくあつたからです。

そのことがあつてからは、ただ人についてあはるくのはやめよう、よくかんがえて、あはるくようにしようとおもいました。おうだんほどうをわたるときは、かならずあおでも、車がこないかたしかめるようになりました。しんごうもよく見てわたるようにしています。それからは、はつとすることがなくなりました。

わたしは、1ねんせい。おにいさんやおねえさんが、やさしくおせわをしてくれます。いつもありがとう。まつおかさ

んやたくさんのおふじさとまちの人たちが、こうつうじこがおこらないように、まもつてくれます。いつもありがとうございます。

わたしは、ふじさとまちがだいすきです。だから、これからこうつうじこのないふじさとまちであつてほしいです。

『シートベルトをしなつ』



赤石龍星さん

きよ年のすもう大会の日、ぼくはじこにあいました。ぼくがじこにあうなんて、今まで考えてもみませんでした。今でも思い出すとこわいです。

「すもう大会でがんばつたから、なんか食べにいこうか。」と、おばあさんが言いました。おじさんといとこ、おばあさんとぼくの4人で車にのつてのしろまごはんを食べに行くことにしました。ぼくは、いつものように車でゲームをして下ばかり見ていました。

「あぶない。」車がとつぜん、ごろん、ごろんとまわつて、ドアがあき、気がついたらぼくは、外になげだされてました。なにがなんだかわからなくて、車の外でしばらくぼうつとしていました。あとでおばあさんに聞いたら、「雨にタイヤがとられてしまつて、車が1かいてんしたんだよ。」と、教えてくれました。

だんだんせ中がじんじんしてきて、あたまもズキズキしてきました。さわつてみたら、こぶができていてびつくりした

ことをおぼえています。近くのお店の人が、「だいじようぶか。」と言つて、タオルをもつてきてくれて、体をあたためてくれました。ピーポー、ピーポーときゆうきゆう車の音がだんだん近くなつてぼくの前でとまりました。ぼくは、はじめてきゆうきゆう車にのりました。びよういんにはこぼれると、すぐレントゲンをとつたり、せ中のきずの手あてをしたりしました。おかあさんがびよういんにきてくれて、顔をみると、ホツとしました。けんさのけつかも大じようぶでした。

あのとときぼくは、シートベルトもしないでゲームをしていました。しつかりシートベルトをしておけばよかつた。ゲームをしなくてしつかり前を見てつかまつていればよかつたと思いました。

ぼくは、あれからシートベルトをするようにしています。じこにあつてあらためて「交通ルールを守ることの大切さ」を思いました。みなさんもうしろのさせきにすわつてもシートベルトをしつかりしめるようにしましょう。

『わたしにできること』



細田満里奈さん

わたしは、交通事故にあつたことがありません。しかし、交通事故とはとてもこわいものだということはよく知っています。車がスピードを出して走つていっているのを見たときには、いつ車どうしがぶつかつてしまうか、いつ自分につつこんで